A Piece of MYSTERY

難解な事件に巧妙なトリック、暴かれた真実が生むカタルシス。そんな極上の“謎”を私たち読者にもたらすミステリー作家は紙の上の大いなる魔術師です。日本初の本格探偵小説を手がけた江戸川乱歩は探偵作家クラブ（現・日本推理作家協会）を設立し、「探偵作家クラブ賞」（現・日本推理作家協会賞）や「江戸川乱歩賞」の制定などに尽力、今日に至る日本のミステリー小説の礎を築きました。本展では、乱歩をはじめ、現代ミステリー作家の推敲の跡が残る原稿や創作ノート、愛用品などを通して、物語の背後に潜む作家の思考の軌跡を辿り、ミステリー小説の魅力と“謎”の裏側に迫ります。物語を形にしていく過程と、アイデアやトリックの生まれる瞬間に出会う機会となれば幸いです。

〈令和７年度市川市文学ミュージアム企画展〉

現代ミステリー作家の 創作と思考

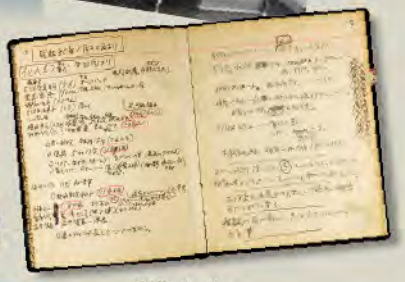
11/22(土)→2/1(日) 2026

貫井徳郎

文庫版『慟哭』特別限定版
2003年 東京創元社

江戸川乱歩

写真提供：立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター



創作ノート
1955年1月20日～

石川智健

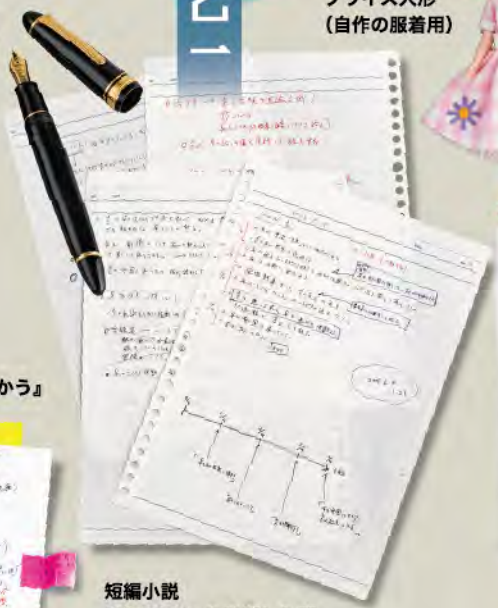
『エレガンス』
2025年 河出書房新社

神永学

愛用品 万年筆

乙一

愛用品
プライス人形
（自作の服着用）



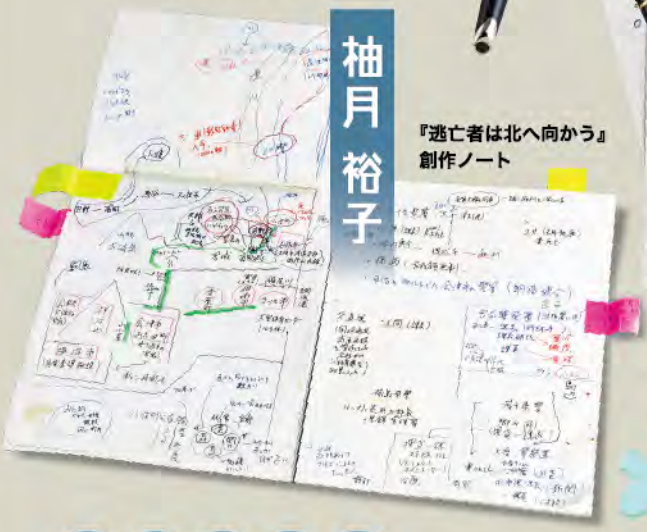
短編小説
「UTOPIA」を執筆した際
の打ち合わせメモ

川瀬七緒

『ベッパーズ・ゴースト』
（文庫版）校正原稿

伊坂幸太郎

柚月裕子



『逃亡者は北へ向かう』
創作ノート

ミステリー作家Talk Show

先着受付

ミステリー小説の魅力や作品への想い、作家を目指したきっかけ、デビュー前と後の変化、プライベートの過ごし方など。日本推理作家協会代表理事である貫井徳郎氏をMCに、3名の作家・書評家の方々に語っていただきます。

開催日時・出演		
	2026年(令和8) 1月18日(日) 開場 13:00 開演 13:30	2025年第78回日本推理作家協会賞受賞者 古泉迦十、久永実木彦、杉江松恋 MC: 貫井徳郎
	2026年(令和8) 1月25日(日) 開場 13:00 開演 13:30	芦沢央、小川哲、京極夏彦 MC: 貫井徳郎

会　場　生涯学習センター２階 グリーンスタジオ（定員：220名、事前申込制）

申し込み方法　専用フォームにて、12月2日(火)10:00より申込開始
※定員になり次第、受付終了いたします。
下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。
https://logoform.jp/form/cGft/1232062

企画展図録

企画展紹介ページや現代ミステリー作家・書評家・評論家による市川をテーマとした書き下ろしの特別寄稿作品20編を掲載。ぜひお手元でお楽しみください。

■寄稿者一覧（50音順）

芦沢央、石川智健、大倉崇裕、神永学、川瀬七緒、貴戸湊太、京極夏彦、今野敏、佐藤究、佐藤青南、真保裕一、杉江松恋、千街晶之、月村了衛、西上心太、貫井徳郎、葉真中顕、三橋暁、薬丸岳、吉田伸子

市川市文学ミュージアム
Ichikawa City Museum of Literature

交通アクセス

●JR 総武線：本八幡駅・下総中山駅から徒歩15分 ●都営新宿線：本八幡駅から徒歩20分
●京成線：鬼越駅から徒歩10分 ●車：京葉道路　京葉市川インターから５分
※駐車場はありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください
※本八幡駅からコルトンバス（無料）もご利用いただけます

X（旧 Twitter）

●問い合わせ /〒272-0015 千葉県市川市鬼高１丁目１番４号　市川市生涯学習センター（中央図書館）２階
TEL 047-320-3334　FAX 047-320-3356（月曜日休館）
https://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/litera.html　X（旧 Twitter）@bungaku_museum

※会期中、一部展示替えを行います。展示、イベント内容に変更が生じた場合は公式 web サイト、X にてお知らせいたします。